

キャラクター名
御影 心愛(みかげ ここあ)

— プレイヤー名 —

シンドローム	ウロボロス		ワークス	レネゲイドビーイング	カヴァー	御神体
	オルクス					
オプショナル			年齢	14歳	性別	女
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	47	
出自	母なる大地	経験	喪失	邂逅	任意:恐怖	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	3	1	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	8		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

少女は御神体だ。表情が無かった。それだけのはずなのに、その村では神の宿る器として奉られている。この少女の身体には仮面の形をしたレネゲイドビーイングが宿った。少女はこの仮面が自分の感情にあわせて変化していることを知った。そうして、本人の代わりにこの仮面が少女の表情となった。それに合わせ、少女は覚醒し、人を超えた力を持った。そんなこともあり、少女への信仰は益々高まつた。しばらくしてその村に1人の青年が訪れた。青年は少女と話し、少しづつ距離が縮まり少女も人を少しづつ恐れなくなつた。そんなある日、村で大きな力が発生して村が消滅した。人々も消えた。まるで元から村が存在したという事実 자체が無かったかのように。そして少女は目の当たりにしてしまつた。

青年が死んでいた

少女が唯一持つ攻撃性のあるエフェクトは、帽子の青年が最も得意とするエフェクト。「この氷はね、帽子のお兄さんに教わったの。」

